

第 25 回 金沢自転車ネットワーク協議会 議 事 概 要

日 時：令和 4 年 9 月 2 日（金）13:30～14:45

場 所：国土交通省 金沢河川国道事務所 2 階会議室

1. 開 会
2. 会長挨拶
3. 規約の改正
4. 議 事
 - (1) 今年度の取組予定
 - (2) 金沢市における令和 3 年度の自転車事故発生概要
 - (3) 金沢自転車通行空間整備ガイドラインの見直し方針
 - (4) 第 12 回金沢自転車ネットワーク形成に向けた勉強会
 - (5) 今後の予定
5. 閉 会

議 事 要 旨

■今年度の取組予定

- ◎まちなりの GPS データをぜひ有効活用していただきたい。
- ◎金沢鶴来線の整備は、地元や高校と連携し、高校生の安全を確保することが重要である。

■金沢市における令和 3 年度の自転車事故発生概要

- ◎電動アシスト付き自転車での事故について、事故の特徴を把握するため今後も注視していただきたい。

■金沢自転車通行空間整備ガイドラインの見直し方針

- ◎事務局が提示した見直し方針について了承を得た。

【第 25 回金沢自転車ネットワーク協議会の様子】



委員名簿

分類	所属・氏名	出欠
学識者	公立小松大学 教授 高山 純一	出席
	北陸大学 名誉教授 三国 千秋	出席
	地球の友・金沢 三国 成子 (内閣府 第9・10・11次中央交通安全対策会議専門委員)	出席
警察	石川県警察本部 交通部 交通企画課長 源 康晴	出席 (代理：平野課長補佐)
	石川県警察本部 交通部 交通規制課長 小坂 裕	欠席
	金沢中警察署 交通官 宮 務	出席
	金沢東警察署 交通官 割出 孝信	欠席
	金沢西警察署 地域交通官 島 邦彦	出席
行政 関係	国土交通省 金沢河川国道事務所 道路管理第二課長 水道 剣	出席
	石川県 土木部 道路整備課長 宮本 義浩	出席 (代理：前田課長補佐) (随員：大代専門員)
	石川県 土木部 都市計画課長 竹内 憲一	出席 (代理：川畑課長補佐)
	石川県 県央土木総合事務所 維持管理課長 竹田 朗	出席 (随員：四十万主幹兼施設整備第二係長)
	金沢市 都市政策局 交通政策部 歩ける環境推進課長 山田 敏之	出席 (代理：谷津主任技師)
	金沢市 土木局 道路管理課長 木谷 哲	出席 (代理：原係長)
オブザ ーバー	白山市 建設部 土木課長 中川 浩一	欠席
	野々市市 建設部 土木課長 道下 和宏	欠席
	津幡町 産業建設部 都市建設課長 本多 克則	出席 (代理：中川道路建設係長)
	内灘町 都市整備部 都市建設課 渡辺 崇	欠席

※ 敬称略

議 事 概 要

○各委員、●事務局

■開会

●事務局（金沢河川国道事務所調査第二課 戸部課長）

定刻となりましたので、ただいまより第25回金沢自転車ネットワーク協議会を開催いたします。本日はお忙しい中ご出席いただき、誠にありがとうございます。

私は、事務局で司会を務めます、国土交通省金沢河川国道事務所調査第二課の戸部でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

出席者名簿の変更点ですが、石川県警察本部交通部交通規制課の宮下規制補佐様、金沢東警察署交通官の割出孝信様が本日急遽欠席となっております。

それでは、開会にあたりまして、高山会長よりご挨拶をお願い致します。

■会長挨拶

○公立小松大学教授 高山会長

石川県知事が馳知事に変わり、北陸の海岸線を走る自転車ルートの整備を行いたいという新聞記事を見ました。富山県ではすでにナショナルサイクルルートに指定されていることから、石川県もいしかわ里山里海サイクリングルートのナショナルサイクルルート指定に向けて頑張りたいと載っていました。ハード面の整備に加え、おもてなしの体制整備やルート上の自治体による自転車活用推進計画の策定が求められています。金沢の自転車施策の推進が手本となり、自転車事故が低減するというを示すことができれば、他自治体の参考になるのではないかと思います。

この取組が始まって15年近くになりますが、国、県、市、警察、地元が協力しながら自転車通行環境整備や自転車の交通安全教育が成果として見えてきていると思います。組織としてこれからも取組を継続できれば良いと思っております。

■表彰披露（令和4年度 自転車活用推進功績者表彰：地球の友・金沢）

○地球の友・金沢 三国成子委員

本日皆様にご披露するのは、国土交通大臣より表彰頂いた「令和4年度 自転車活用推進功績者賞」です。この賞をいただいたのは、私たちと行政機関、地元とで取り組んできたことが評価されたということです。

また、金沢市は自転車施策の先進地として評価されています。全国自転車利用環境向上会議で全国展開したり、アイルランドで行われた国際会議でも金沢の取組を発表したりする中で、皆様から良い評価を頂きました。協議会での取組を広めることは大きな意味があると思います。このような賞を頂いたのは、私たち地球の友・金沢だけではなく皆様のおかげであります。この場を借りて感謝申し上げます。ありがとうございました。

○北陸大学名誉教授 三国千秋委員

4年前から自転車活用推進功績者表彰が創設され、毎年表彰があり、今回表彰式に参加させていただきました。金沢自転車ネットワーク協議会の皆様や行政機関や警察の皆様ののおかげで受賞できたと思っています。特に、協議会や勉強会で毎年のように取組を報告できるこのような場は全国的には珍しいです。金沢の取組が全国的に展開していくことも我々の役割だと思っています。今後ともよろしく願いいたします。

■規約の改正

●事務局（金沢河川国道事務所調査第二課 戸部課長）

規約の改正概要について説明

○委員一同

了承

■議事

（1）今年度の取組予定

○地球の友・金沢 三国成子委員

P14の金沢市の取組について、まちなりの利用数が増加したということですが、経路分析による経路の変化はありましたか。

○金沢市都市政策局交通政策部歩ける環境推進課主任技師 谷津委員

ドコモからGPSデータは取得しておりますが、分析はまだできていない状況です。

○地球の友・金沢 三国成子委員

今後、県立図書館も人気になってくると思うため、まちなりの利用経路も変わってくる可能性がある。安全面での検討などでぜひ有効活用していただきたいと思います。

○公立小松大学教授 高山会長

国道359号での整備について、山の上のあたりで舗装をやり直しているところを通りがかりましたが、最終的にはどのような整備になりますか。

○県央土木総合事務所維持管理課長 竹田委員

国道359号の山の上付近は、都市施設課で無電柱化工事をしており、おそらく仮舗装の状態だと思われます。最終的には矢羽根を設置し、復旧する予定です。

○公立小松大学教授 高山会長

金沢鶴来線は、金沢泉丘高校や金沢錦丘高校があり、高校生の利用が多いと思います。この路線の整備はどのように予定していますか。

○県央土木総合事務所維持管理課長 竹田委員

具体的な予定は未定ですが、これから関係者で協議する予定です。

○公立小松大学教授 高山会長

地元と丁寧に相談しながら整備を進めていただくことと、高校生の安全確保が非常に重要であると思います。あまり幅員が広くないため、歩行者・自転車・クルマのすべてにとって、わかりやすく安全になるようお願いします。

○北陸大学名誉教授 三国千秋委員

金沢泉丘高校の新聞部は、生徒にアンケートなどを行い、自転車の交通安全について活動していると聞き、実際に高校生に話を聞きに行きました。生徒に向けたキャンペーンも行っており、顧問の先生も熱心で自転車事故を減らしたいということでした。高校生自らが実践している例は少ないため、ぜひ一緒に取り組んでいただきたいです。

○県央土木総合事務所維持管理課長 竹田委員

地元の方だけでなく、学校関係者や生徒とも話し合いながら進めていきたいと思っています。

○公立小松大学教授 高山会長

P13の大学生モビリティマネジメント事業について、「ふらっとバス」とありますが、「金沢ふらっとバス」と金沢を省略せずに表記いただきたいと思います。

○地球の友・金沢 三国成子委員

金沢工業大学前の自転車専用通行帯について、白線が消えてしまっています。自転車専用通行帯は規制標示であるため、引き直していただきたいと思っています。

○金沢中警察署交通官 宮委員

現地を確認し、警察本部と連携し対応します。

(2) 金沢市における令和3年度の自転車事故発生概要

○北陸大学名誉教授 三国千秋委員

石川県内の金沢市以外での自転車の事故は、金沢市よりさらに減っているということがわかりました。広域的に事故を減らすためだけでなく、ナショナルサイクルルートの話もあ

りましたが、手取キャニオンロードなどの観光資源もあるため、広域的に連携してはどうでしょうか。市民からの声も聞いたことがありますので、皆様も周辺自治体での要望などがあれば教えてください。

もう一点は、重傷事故について、ヘルメットの努力義務の施行で事故の減少効果が見込まれますが、高齢者の事故が気になっています。例えば自転車の安全教室について、京都では大人向けのサイクリング教室を始めたそうです。自転車教室への参加に抵抗がある高齢者がいますが、高齢者は後方確認が難しいそうです。全国自転車利用環境向上会議では、京都で活動されている市民自転車学校プロジェクトの藤本さんが、大人の自転車教室について発表されます。関心のある方はオンラインでも見られるのでぜひご覧いただきたいです。

○地球の友・金沢 三国成子委員

P14の電動アシスト自転車の自転車関連事故について、電動アシスト付き自転車での事故はどのような特徴があるのでしょうか。

●事務局（金沢河川国道事務所 前田係長）

現段階で電動アシスト付き自転車の事故の特徴について詳細な分析はしておりません。

○地球の友・金沢 三国成子委員

電動アシスト付き自転車は最初のスピードが出やすいため、座席に座ってからこぎださないといけないとテレビで知りました。電動アシスト付き自転車の特徴を知らないまま事故にあう場合もあるため、今後も注視していただきたいと思います。

（3）金沢自転車通行空間整備ガイドラインの見直し方針

○委員一同

了承

（4）第12回金沢自転車ネットワーク形成に向けた勉強会

○北陸大学名誉教授 三国千秋委員

県ではナショナルサイクルルートについてどのような話が出ていますか。

○石川県土木部道路整備課長補佐 前田委員

ナショナルサイクルルート指定に向けた取組を行うため、6月に走行環境の整備予算を確保しており、順次、路面表示と走行環境の整備について取り組む予定です。今後整備をすすめる、ハード面のみならずソフト面でも観光部局とも連携しながら取り組みを進めていく予定です。

○北陸大学名誉教授 三国千秋委員

富山県はすでにナショナルサイクルルートに指定されており、福井県も指定に向けて取り組んでいます。ネットワークをつなげるという意味では、富山県や福井県の人にご登壇いただいても良いと思います。

○石川県土木部道路整備課長補佐 前田委員

馳知事も先月の北陸三県の知事が集う懇談会では、両県の知事に対して、サイクルルートをつないでどうかという提案をしてご賛同いただいています。これについても頑張りたいと思っています。

○公立小松大学教授 高山会長

石川県では、いしかわ里山里海サイクリングルートが7路線ありますが、富山県境部まで追加しようという動きがあります。富山湾から能登半島を回り加賀に行くようなルート設定になるようです。さらに福井県のサイクルルートもつなぐれば良いです。

(5) 今後の予定

○委員一同

特に意見なし

■閉会

○公立小松大学教授 高山会長

今年度の取組予定では、直轄では国道159号での整備があると聞き、距離は短いですが、積極的に進めていただけると非常にありがたいです。国道8号など整備が進めづらい部分は多いと思いますが、引き続き進めていただきたいです。

また、事故分析については、事故対策研究会で引き続き進めていただき、事故を防ぐポイントなどがわかってくると思いますので、安全教育にもつなげていただきたいと思います。また、金沢市では小学生だけでなく、高校生にも自転車安全教育を実施していただきたいと思います。高校の校長会議のようなところに働きかけていただき、自転車教室の開催について検討をお願いします。

最後に勉強会について、少しずつですが新しい勉強ができれば、協議会で活かしていけると思いますので、これからも継続して開催していただきたいです。

○地球の友・金沢 三国成子委員

自転車利用環境向上会議についてお知らせします。リモート参加する場合、2日目のデンマーク式の自転車教室の体験や視察には参加できませんが、それ以外は参加できます。1日目のパネルディスカッションの海外における自転車活用推進事例では、フランスのパリや

オランダの取組や自転車政策など、新しい知識や、視野を広げることがポイントになっています。2日目の分科会もサイクルツーリズムに取り組んでいる方のご登壇もあるため、参加していただければと思います。

○北陸大学名誉教授 三国千秋委員

パネルディスカッション第1部のトークセッションでは、私がコーディネーターを務めます。また、分科会の「自ら楽しく学ぶ自転車安全利用」では北九州交通公園の稲富さんや、市民自転車学校プロジェクトの藤本さんのご登壇もありますので、ぜひご参加いただきたいと思います。

●事務局（金沢河川国道事務所調査第二課 戸部課長）

高山会長、委員の皆様、活発なご議論をいただきありがとうございました。ご指摘いただきました点について、国でも整備を進めていきたいと思っております。また、自転車安全教育については、協議会の皆様と一緒に進めていくこともあると思っておりますのでご協力お願いいたします。

今回の協議会は、来年の2月頃を想定しております。以上をもちまして、第25回金沢自転車ネットワーク協議会を終了いたします。ありがとうございました。

—以上—